

# むすぶちあひらね えいごうじんび

新年度を迎えるにあたり、各施設長よりご挨拶申し上げます。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

吉祥寺ホーム  
ホーム長 三上 義樹



皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年の春は、桜が三月末には咲き誇り、四月に

はいつて早々と散ってしまいました。小・中学校の入学式では、ちよつと寂しい感じでした。しかし、真新しいランドセルを背負った新小学一年生や、ちよつと大きな制服を着た新中学一年生を見ると、年度が改まり、新たな希望を感じずにはおられません。

第20号(平成20年春号)  
発行日 平成20年5月1日  
発行 高齢者総合福祉施設  
吉祥寺ホーム  
情報宣伝委員会  
発行責任者 三上義樹

Successful Aging  
(サクセスフルエイジング)は、  
健やかな高齢期を送るための  
合言葉です。

## 20号目次

1	特集 新年度に向けて
2	
3	園芸療法とは・・・
4	ウキウキでいさーびす
5	健康リハビリクラブ の紹介
6	お部屋拝見
7	むすんでひらいて
8	お知らせ



<http://www.kichijoji-home.com/>

私ども、高齢者施設では、季節の移り変わりはありますが、学校のような人の入れ替わりはありません。それでも、四月は新卒の新人職員が、新しい息吹を吹き込んでくれます。この新入職員が、ご利用者様や地域の皆様と顔なじみになり、持てる力を発揮して、多くの皆様に喜んでいただけると、仕事ができるようになる日を、一日も早く来ることが望まれてなりません。さて、新年度を迎え、新たな気持ちで(いつもそうですが)仕事に取り組んでいかなければならないわけですが、十三年の月日を経過した「吉祥寺ホーム」が、更なる躍進を図るため、どのようなことを柱に取り組んでいくことが必要か、常に心を砕いております。昨今の世の中、職員の流動化や人の採用が難しい状況があり、吉祥寺ホームでも重要な課題のひとつとなっております。

そこで、今年度は、職員の定着と職員の育成、教育に更に力を入れてまいりたいと考えております。職員の資質の向上が、ご提供させていただくサービスの質の向上につながり、また、運営を行くうえで安定化につながります。施設を地域の財産と考え、その価値を高めていく努力を、職員一丸となり取り組んでまいりたいと思っております。どうぞ、ご利用者様、地域の皆様、行政の皆様の変わらぬご支援、ご理解をお願い致します。



エントランスに続く  
はなみずきが見頃です♪



八重桜と新緑  
春の日差しに映えて素敵です

# 新年度スタートしました！ 担当施設長挨拶

## 吉祥寺老人ホーム

(養護サービス室担当)

施設長 祭田 志保美



植物の躍動、そして  
新任職員の入職と、改  
めて新年度を感じてい  
る今日この頃です。

吉祥寺老人ホーム

(養護サービス室)では、新年度を迎えるに当たり、三月末日にご利用者の全体集会を開催しております。趣旨は、新年度に向けてご利用者に「施設運営方針」、「事業計画」、「お知らせ事項」等をお伝えする場として行っております。

《平成二十年度の施設運営方針》

一、 新型養護老人ホームへの更なる充実に向けての取り組み

・平成十八年度四月の法改正に伴い、新型養護老人ホームでは、介護保険サービスが利用できる仕組みとなりました。ご利用者の介護ニーズには、個別契約型施設として介護保険外部サービスの利用を支援し、個々に基づいた自立支援の充実に努めてまいります。

二、ご利用者の「安心」・「安全」・

「満足」への取り組み

① 介護予防への取り組み  
(おたっしや21、口腔衛生等)

② 安全対策への取り組み

(感染症予防、大規模災害時の対応、住環境整備、苦情・CSメモ・ご意見等の声を宝に)

三、福祉サービス第三者評価結果等の積極的な情報開示への取り組み  
四、地域の皆様との交流の推進

今年度も地域の皆様との交流を深め、ご利用者の皆様が社会の一員として、日々健やかに安心して生活できる様、職員一丸となって、サービスの向上に努めてまいります。



## 吉祥寺ナーシングホーム

(介護サービス室担当)

施設長 大久保 みのり



例年より少し早い桜の開花と共に地域では大きなランドセルを背負ったかわいい新小生が元氣よく通学しています。当施設の中庭にも色とりどりの花が春を満喫させてくれます。

吉祥寺ナーシングホーム(介護

サービス室)には今年も初々しい新卒の職員が二名配属されました。職員が入替わり、ご利用者の皆様やご家族の方々にご迷惑をおかけする

## 新入職員をご紹介します♪

ことも多いと思いますが、今年度も法を遵守し、よりよいサービスの提供を心がけて行きたいと思っております。ご指導・ご協力をよろしくお願ひ致します。



養護サービス室  
養護サービス担当  
櫻井 敦郎

一日も早く施設の  
ご利用者の方々、先  
輩職員の皆さんに一  
人前の職員として認  
められるよう、日々  
努力していきたいと  
思います。



介護サービス室  
施設サービス担当  
笠原 秀実

初めまして。本年  
度より介護職員とな  
りました。先輩職員  
やご利用者の皆様か  
ら多くのことを学び  
楽しく仕事をして行  
きたいと思ひます。



介護サービス室  
施設サービス担当  
山縣 和博

わからないことも  
ありますが、ご利用  
者が毎日楽しく過  
ごせるよう、ケアさ  
せていただきたいと  
思います。よろしく  
お願ひ致します。

「園芸療法」について 介護サービス室・施設サービス担当

園芸療法とは・・・

園芸療法とは園芸植物を用いて、「育てる」ことを中心にした活動を通して、心身の健康回復や向上を目指すものといえます。園芸療法はおもに心身の障害者や高齢者のリハビリや生きがいづくりに利用されています。



などが得られ、植物を育てる責任感を通して生きがいにもつながります。

「園芸」は結果が大切で、きれいな花を咲かせたり、美味しい果実を実らせることが期待されます。しかし「園芸療法」は園芸活動、すなわち花や実が育つまでの手入れの過程を利用するものです。園芸作業での様々な手や足の動きがリハビリに応用できます。また園芸活動での精神面では気分転換、満足感などが得られ、植物を育てる責任感を通して生きがいにもつながります。



吉祥寺ナーシングホーム(特養)では毎月一度、ラベンダーの会という園芸活動があります。毎回ミニ花の苗を鉢にさして生けます。色々な色の花をご利用者がひとり一人の個性でいけていきます。出来上がった時は皆様笑顔でお部屋に飾りにいってます。



また毎回季節の花を沢山持つてきてくださるため、春夏秋冬と季節を色とりどりの花として身近で感じることが出来ます。



作成中は真剣そのもの。出来るものと素敵な笑顔♪

中庭には春は菜の花・夏はひまわりや朝顔・秋はコスモスやもみじとそれぞれ季節にあった花が咲いております。お花に水を与える際、ご利用者の皆さんにも手伝っていただいたり、雑草とりをしてくださるご利用者もいらっしゃいます。

夏や秋近くには吉祥寺ナーシングホーム(特養)で育てている、ナス・きゅうり・ミニトマト等の収穫を職員と共にいただきます。育てたものを収穫し食べる時は、ご利用者の皆さんも満足感でいっぱいのです。

土のかおり、芽吹いたばかりの緑、成長を待ちわびる気持ちなど、美しいもの、自然のものに触れ、五感が刺激されることにより、心に癒しが得られるようです。



吉祥寺ナーシングホーム(特養)に関するお問い合わせ 0422-20-0869  
介護サービス室・施設サービス担当(篠宮・清水)まで

## 『コスモス倶楽部』のご案内

コスモスフロアのテラスから見える若葉がまぶしい季節となりました。今回はこの春から新しく始まったプログラムをご紹介します。

毎日、午後の活動で行われていたプログラムを充実させようという試みです。

手を使って、頭を使って、おしゃべり

をして、楽しく脳のトレーニングをすることが目的です。何を選ぶかは皆様次第です。三つのプログラムを一人の職員で同時進行することもあるかと思いますが、お互いに無理のない方法を調整して、出来るだけご希望に沿った活動を楽しんでいただきたいと思っています。ボランティアさんも同時に募集しております。



## 書道 水曜日に行わ

れている書道の時間に布目先生に書いていただいたお手本で練習し、先生のいらっしゃる日に添削していただきます。



その他、墨と筆で自由に楽しんでいただけます。(書道のみ利用料が百円かかります。)

**園芸** テラスの花壇で土や自然と触れ合います。

**切り絵** 下絵にそってナイフで紙を切っていくきます。より高い集中が必要ですが挑戦してみてください。



**くす玉** 折り紙を四十コ折りためて丸くす玉を作ります。

**貼り絵** 紙をちぎり、のりで貼るだけきれいな壁飾りが出来上がります。

**折り紙** 日本伝統の折り紙は奥が深いものです。

**編み物** かぎ針でアクリルたわしを編みます。そのうちにモチーフを編みためて大作も目指します！

## カレンダー

塗り絵・折り紙の合体した物で毎月の後半に作ります。



コレクションも楽しめます。

**縫い物** 日々、使う布巾やタオルの縁かがりなどで、昔を思い出しながらおしゃべりも一緒に。

**脳トシ** 漢字・算数・音読などご興味のある問題を解いて、前頭前野の活性化を図ります。

**塗り絵** マンダラ塗り絵を好きな色で塗ってストレス解消！

**行事準備** さつき祭・夏祭り・敬老祭・文化祭など四季折々の祭り支度です。いろいろと楽しいですよ。



## ♪ 中間先生の音楽療法

が始められます♪

四月から、火曜日の音楽療法の先生が嶋田先生から中間先生に変わりました。次の号で先生からのお話や活動場面を掲載しますのでどうぞお楽しみに！

二〇〇八年  
介護から予防へ・・・

平成二十年四月から吉祥寺ナーシングホームデイサービスセンターにおいて、他動性トレーニングマシン「モタサイズ」を使用した介護予防のための事業『健康リハビリクラブ』が発足いたしました。



背筋も伸びて、とても気持ちいいですよ♪



マシンは筋力向上や機能の向上などの効果は得られませんが、マシンの動きに応じた動作を日常生活の中で実践していくことが大切です。



開始前の血圧測定



マシンに合わせ腰をひねる訓練中



**問い合わせ先**

◎在宅介護支援センター担当

栗原文子、田邊美子

◎デイサービスセンター担当

能丸 創、原田美紀

**在宅支援センターのご紹介**

在宅介護支援センターは、在宅介護などに関するさまざまな相談を受けたり、各種の介護支援サービスの情報提供・総合調整を行う所です。

《さまざま相談(例)》

- 一、介護保険利用について
- 二、介護予防事業の紹介
- 三、認知症相談 など

どんなに相談ですか？



訪問に行ってきますよ♪



在宅介護支援センター職員をよろしくお願ひ致します。笑顔自慢の美人揃い(?)ですよ♪  
ご遠慮なくご相談ください。



吉祥寺ナーシングホーム 在宅介護支援センター 予防介護・在宅介護のご相談は  
介護サービス室・支援サービス担当 0422-20-0847 0422-20-0857 まで

お部屋におじゃまします！

今回はご利用者の「お部屋拝見」です。普段ご利用者はお部屋で過ごしたり、買い物に出かけたり、それぞれの時間を過ごされています。今回は吉祥寺老人ホーム（養護）に入所されて一年半程経過したご利用者にお話を伺いました。

お料理が大好きだということ  
で、料理をしている姿をよくお見かけします。「小さい頃から母の隣で一緒に手伝いをしていたので自然と身に付きました。料理は大好きです」と。以前はお一人で生活をされていたそうですが、その頃も食事には気を遣い、お料理をされていたそうです。「母がどれだけの思いで食事を作ってくれていたか、今になってよく分かります。だからこそお料理は苦じゃありませんです」とも話されています。電磁調理器が設置されている談話室を通るたびにいい匂いが立ち込めていて、ついつい足が止まります。



また時々お部屋に伺うと、お裁縫もよくされています。洋服の裾上げや、お直しはもちろん、ベッドカバーやクッションまで自分で縫い上げてしまうそうです。



ここに入る前までは忙しく、お裁縫をする間もなかったとのことですが、「ここへ入ってから自分の時間が持て、好きなことができて良かったです」とおっしゃっていました。ここへ入ることが出来て良かったとの言葉をいただき、私たちも嬉しく思いました。

そしてこの方のもう一つの趣味は映画鑑賞だそうです。やはりお母様の影響で、小さい頃から映画をよく見ていたそうです。「衛星放送で流れている映画のほとんどは映画館で見ました」との事で、職員よりも映画に詳しい程でした。昔は一日に四本立てで見ただけのこともあったそうです。



また「良い映画は何度見てもいいですね」とのことです。テレビで放送される映画も欠かさず見ているそうです。

「映画の話をしていると時が経つのを忘れまじす」という熱狂ぶり、現在でも時々映画館へ出かけるそうです。



今回お話を伺っていて、ご自分の時間とペースを大切にされて、毎日楽しく過ごされているのだと感じました。色々な事にも興味をお持ちで、お話をしているこちらの方がエネルギーをいただいているように感じました。お裁縫等ぜひ教えてください。ただきたいと思いました。

### ◇居室紹介（一例）◇



「全室個室」  
百三十室完備。  
ひとり一人ドラマのあるお部屋ばかりです。



吉祥寺老人ホーム(養護)に関するお問い合わせ  
0422-20-0873 養護サービス室 (園田・高島)まで

ボランティア活動のきっかけ

「感謝の集

い」で、お話しただいた腹話術師澤屋逸太郎さんは、本名井澤道夫さん。腹話術のきっかけは、早稲田大学時代NHK「ひよっこりひよつたん島」などで人形劇に携わったことによるそうです。「若かりし時にやっていた事、やりたかった事」が、ボランティア活動の動機になるのですね。



かつて横河電気在勤中から

『お父さんお帰りなさい。パティ』で活躍の吉永さんも

「四、五歳の時にやりたかった事を思い出して」ボランティア活動をしてみようというお話をなさっていました。

「おじいちゃんがとってもやさしかったから」というきっかけで老人ホームでボランティア活動を始めてくださるのもうれしいですね。



ボランティアブログより

三月はボランティアセンター武蔵野主催「傾聴ステツプアップ講座」のボランティア実習体験がありました。

昨年Wさんが同じ関西出身の方と方言で楽しく語り合いが出来「方言療法」が話題に上がりました。今回も全くの偶然ですが、ご紹介したご利用者様と体験生の方が、同郷で同窓生だったのです。

「私はいつまでここにいらるのでしよう」と不安な様子が見られた方が一転、学校の懐かしい話を目を輝かされて話された」と聞きました。

傾聴の糸口となった『ふるさと』はボランティア活動をさらに深めるのだと思います。



ボランティア講座のお知らせ

「高齢者との関わり方」について

職員による講座を開催致します。

- ・五月十二日(月) デイサービス
  - ・五月十四日(水) 施設サービス
  - ・五月十六日(金) 養護サービス
- それぞれ、十二時三十分からです。

春日武彦先生による講演会が開催されました

平成二十年三月十四日(金)吉祥寺ホーム集会室にて「春日武彦先生による講演会」が開催されました。職員の強い要望により、春日先生の講演会は実現致しました。

春日先生(東京未来大学 教授)は精神科医としての経験から多くの心理学に関するエッセイや小説を著しています。吉祥寺老人ホーム(養護)では春日先生の本がご利用者支援への参考書として大いに活用されています。講演会での質問コーナーでは、多くの職員からの質問がございました。皆さん、大変勉強になった様子でした。興味深いお話に、ご利用者と関わる機会が少ない職員の参加も多く、真剣に講演に耳を傾けておりました。

お忙しい中、ご講演をしてくださいました春日先生には感謝の気持ちでいっぱいです。是非また、春日先生の講演会を開催して頂きたいと思えました。



体験ボランティアも受付しています。お問い合わせ・お申し込みは、ボランティアコーディネーターの本木までご連絡ください。

Tel 0422-20-0800 kjjmotoki@kichi-joji-home.com

わだん苑人気のメニュー  
「春巻き」

わだん苑で人気のメニュー、海老の入った春巻きのご紹介を致します。

材料(四人分)

大正えび 二本

ほたての貝柱缶詰 五十g

豚バラ薄切肉 五十g

はんぺん 一枚 塩・胡椒 各少々

卵 一個 わけぎ 一本

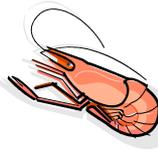
春巻きの皮 八枚

ねりがらし適宜

作り方

①えびは背わたを取り、塩水で洗い一口大に切り、豚肉も同じ大きさに切る。貝柱缶をかるくほぐす。  
②ボールにはんぺんをちぎって入れ、①を入れ、軽く塩・胡椒をす

る。  
③小口切りにしたわけぎを入れ、溶き卵の様子を見ながら入れる。  
④春巻きの皮に均等に分けて包む皮のまわりに小麦粉大さじ一を水大さじ一で溶いたものをつけてとめる。



⑤油を熱し、四〜五分きつね色に揚げ、辛し醤油を添えてできあがり。

ポイントは、豚肉が生のを少し細めに春巻きを巻くと火が通りやすいです。また具はあまり細かく切らない方が食材の食感が残ります。

新年度 苦情相談  
第三者委員の紹介

新年度を迎え、吉祥寺ホーム苦情相談第三者委員が決定致しましたのでご紹介致します。

○山崎 フミ子氏 地域代表

(元武蔵野市民生・児童委員)

○穂積 けい子氏 地域代表

(前ボランティアセンター武蔵野運営委員長)

○山口 麻衣氏 学識経験代表

(ルーテル学院大学専任講師)

○芳須 保行氏 法人評議員代表

(小金井市民生・児童委員)

○高島 美恵子氏 法人評議員代表

(元田無市青少年協委員)

苦情解決パンフレットはエントランスや各施設等に設置しております。

面談希望者様と六月・十月・三月に面談会を予定しております。

第十三回 吉祥寺ホーム  
『さつき祭』が開催されます♪

来る五月二十五日(日)  
十時〜十四時三十分、  
今年も例年同様さつき祭  
を開催致します。



テーマは『ほっとハート』地域の方々とのふれあいを大切にという願いを込めての開催です。ご利用者の作品展示はもちろん、毎年ご好評いただいている「さつき弁当」の販売や、楽しいイベントを企画しています。皆様のご参加をお待ちしております。

バザー物品提供のお願い

◇受付 五月七日〜五月二十日  
◇提供していただきたい物

- ・日用雑貨・ギフト用品
  - ・ハンカチ・タオル・石鹸等
  - ・衣類(新品・新品同様)
  - ・食品(缶詰・海苔など)
- ※賞味期限切でないもの  
園芸用苗木

ご協力お願い致します。

お問い合わせ 本木まで

0422-20-0800

